



なかたまの学び舎

園だより 10月

令和7年10月号

世田谷区立中町幼稚園

園長 佐藤幸子



“やってみようかな”“面白そうだな”“これ好き”

園長 佐藤幸子

園庭に、トンボやバッタが遊びに来て、秋を感じさせてくれています。



先日35年ぶりに東京で世界陸上が開催されていました。選手の方々の奮闘ぶりに感銘を受けた方がたくさんいらしたと思います。私は、世界陸上を見て感じたことがあります。それは、“自分の好きなこと、やりたいことがある素晴らしさ”“目標をもって取り組む気持ち”です。

選手の皆さんの競技を始めたきっかけは、好きなこと、やってみたいことだったからという方が多いかと思います。他の人から勧められたから、という方もいるかもしれません。自分から関わったことは、自分の目標に向かって考えたり工夫したりしながら、頑張ってみようかな、という気持ちにもなるのではないのでしょうか。また、選手の皆さんは勝負の後、走り終えてしゃがんでいる選手に手を差し伸べたり、抱き合ったり、肩に手を当てたりしていました。自分が競技を終えた後も、目標に向かって挑戦している選手を皆で応援している姿も見られました。ライバルである以上に互いを尊重し合える仲間であると感じました。選手を支えているのは、日々のトレーニングのコーチ、調子のよい時も辛い時も支えてくれる周りの人、そして選手同士であり、応援してくれる観客……。やはり、人は人に支えられていることを感じます。

改めて、一人一人の子どもたちが、好きなこと、やってみたいことを見付け、得意なことに気付けるようにしたいと思いました。そのために私たちは、子どもたちが様々な経験をする機会をつくっていくことが大切だと思っています。ご家庭の皆様と一緒に子どもたちの興味関心を広げ、

“やってみようかな”“面白そうだな”“これ好き”をサポートしたいと思います。そして、子どもたちに仲間を大切にする気持ちを忘れないでほしいと願います。



10月の教育目標

◇年少組 ・自分の思いを言葉や動きで表しながら、教師や友達と遊ぶ楽しさを味わう。

・体を動かして遊ぶことを楽しみ、様々な運動遊びをやってみようとする。

・秋の自然に触れ、興味や関心をもつ。

◇年長組 ・自分の考えを伝えたり、友達の考えや動きを受け入れたりしながら遊びを楽しむ。

・学級の共通の目的に向けて、友達と協力しながら取り組もうとする。

・秋の様子に気付き、興味や関心をもって関わる。

